2020年度2年次前期オリエンテーション

1. 履修プログラムについて





- ・学部4年間の教育を通じて、科学的思考方法と課題解決能力を身に付ける。
- ・製造、情報通信、流通、出版、公共機関等の総合・技術職など。



フロンティアプログラム

- ・学部・大学院の6年一貫教育を、特定分野の専門的知識と高度な技能を身に付ける。
- ・研究職、環境・エネルギー、公共機関等の技術開発職など。



サイエンスコミュニケータープログラム

- ・科学の専門的内容とその社会的意義を人々にわかりやすく伝える能力、実践的な教育力を身に付ける。
- ・教員、学芸員、情報・教育サービス、出版など。

1. 履修プログラムについて

- 卒業後の進路にビジョンを持ち、目指す進路に適した方 法で専門科目を履修するための学習プランのこと。
- 卒業後の進路を意識して理学を学ぶことで、人類社会の 発展に貢献できる人材を育成する。
- 「理学共通科目」「卒業研究」などは、履修プログラムごとに卒業要件が異なるので注意すること。
- フロンティアプログラムの卒業研究の履修条件に「通算 GPAが2.8以上であること」という条件があるので注意すること。

1. 履修プログラムについて

- 2020年4月2日(木)~8日(水)正午までに ウェブクラスで登録すること。
- ◆未登録者は、授業科目の履修登録ができません。
- 教職免許状の取得に係る教職科目は、 サイエンスコミュニケータープログラム 履修者のみ、履修することができます。

【参考】履修プログラム登録画面





【参考】履修プログラム登録画面





【参考】履修プログラム登録画面





2. コースカリキュラムについて

- 2年次前期終了時に「**コースカリキュラムの 履修条件**」を満たせないと、後期から「理学 専門科目」を履修することができません。
- ・満たせない場合は、履修開始が半期以上遅れ、 卒業も遅れますので注意すること。
- 7月末から8月初旬頃にコースカリキュラムの選択説明会を開催するので、掲示に注意すること。

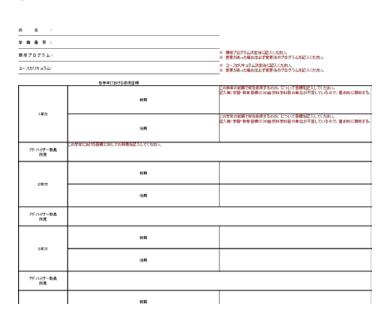
学生便覧のP9などで必ず確認すること

3. 卒業要件について

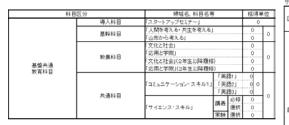
- 教養科目は2年次以降に2単位以上を修得する 必要があるので注意すること。
- 「自然と科学」は卒業要件には入りません。
- 自由科目も忘れずに。
- 「理系のキャリアデザインB」は必修科目のため、必ず履修登録すること
- ●「理学共通科目」は履修プログラムごとに卒業 要件が異なるので注意すること。

4. ポートフォリオについて

◆アドバイザー教員所見



◆単位の管理



※1.「サイエンススキル」を除いた基盤共通教育科目について、指揮した領域名、科目名等に応じて、修得単位を入力べださい。

区分	領域名	修得科目名
	人間を考える	※修得した科目名を記入してください。
基幹科目	共生を考える	
	山形から考える	
	文化と社会	
	応用と学際	
软赛科目	文化と社会 (2年生以降履修)	
	「応用と学際」 (2年生以降履修)	

ナイエン	ンススキル修得単位チェ・	25		
区分	必選	授業科目	単位数	修得チェック
		微分積分学 1	2	
		做分積分学Ⅱ	2	1
		線形代数Ⅰ	2	Ī
		線形代数Ⅱ	2	1
	必修	物理学!	2	
		化学工	2	1
		生物学!	2	1
		地球科学工	2	1
		データサイエンス [2	1
請義	167	0		
		物理学Ⅱ	2	
	選択	化学工	2	
	ALD:	生物学Ⅱ	2	
		地球科学Ⅱ	2	·
		データサイエンス II	2	
	經得	0		
		共通物理学実験	1	
実験・	選択	共通化学実験	1	
		共通生物学実験	1	
		共通地球科学実験	1	
	修得	0		
	167号	0		

各学期冒頭のアドバイザー面談後にポートフォリオに入力をする。後日、 ポートフォリオの画面または印刷物をアドバイザー教員とともに確認をする。 (2020年度は自宅学習期間終了後に教員との確認作業を行うこと)

5. 履修手続きについて

在学生向け掲示板に掲載している

「**令和2年度学事日程について**」をご確認ください。 下記リンクからも掲示板をご確認いただけます。

https://www.sci.yamagatau.ac.jp/application/files/9215/8555/4241/2.pdf

5. 履修手続きについて

<注意点>

・「学務情報システム」に**学外のパソコンからログインできるのは、履修登録期間、追加登録・変更期間に限られます。**これらの期間外に学務情報システムにログインしたい場合は、学内のパソコンを利用してください。

・履修登録情報の確認・修正後は、「履修登録・登録状況照会」のページに表示される時間割コマ情報 を印刷し、保管するようにしてください。

5. 履修手続き (他学部聴講) について

他学部(人文社会科学部・地域教育文化学部)の授業を 聴講する場合は、Web登録はできません。

履修登録方法 : 履修届の提出

(用紙は学生センター理学部担当にあります)

提出締切:4月24日(金)17時

(提出先: 学生センター理学部担当)

- * 履修届には授業担当教員の認印が必要です。
- * すべての科目が聴講出来るものではありません。
- * 取得した単位の取扱いについては学生便覧で確認すること。

6. サイエンススキルの再履修

サイエンス・スキルの再履修者は以下の時間割コードで履修登録してください。

授業科目	対象者又は履修クラス					
微分積分学	17310001 ~ 17310150 および 18310001 ~ 18310230 および 19310004 ~ 19310498 の学生 時間割コード: 78613	17310151 ~ 17310590 および 18310231 ~ 18310610 および 19310263 ~ 19310489 の学生 時間割コード: 78614				
線形代数	17310001 ~ 17310150 および 18310001 ~ 18310230 および 19310004 ~ 19310261 の学生 時間割コード: 78615	17310151 ~ 17310590 および 18310231 ~ 18310610 および 19310263 ~ 19310489 の学生 時間割コード: 78616				
物理学	時間割コード:78718					
化学 I	化学コースカリキュラムへの登録を 予定・検討している学生 時間割コード: 78716	左記以外の学生 時間割コード:78717				
生物学丨	時間割コード: 78629					
地球科学	時間割コード: 78630					
各共通実験	第1日目受講し、希望履修クラスを教員に申告の上、該当するクラスの時間割コードを 履修登録。					

7. カリキュラム改正について

学生便覧P10の別表3に、一部変更があります。

別表3

7112	MAC .										
				B	見 講	期及	びi	周 開	講時		文
区分 科目群	授業科目	単位数	1 年		2 年		3 年		4年		
				前	後	前	後	前	後	前	後
理学共通科目(学部共通)	H群	自然科学特選 I	2			2					
		自然科学特選Ⅱ	2						2		
	I群	◇サイエンスコミュニケーターA	2					4			
		◇サイエンスコミュニケーターB	2				4				
		◇サイエンスコミュニケーターC	2					4			
	J群	放射線取扱入門	1					1			
	K群	インターンシップ	2					2			
		海外特別研修	1	1							
	L群 ·	コミュニケーション英語 I	2	2							
		コミュニケーション英語Ⅱ	2	2				·			
	M群	課題研究	2							·	4
		小計(11科目)	20			•					

◇で示す科目は適宜開講

理学部HPから改訂版をダウンロードのうえ、お持ちの学生便覧の差し替えを行ってください。

8. 成績に対する異議申し立て制度の変更について

学生便覧P24の3(5)に、一部変更があります。

- 3. 成績評価・単位認定について
- (1) 単位の認定は、試験・報告書・論文並びに平常の成績等による担当教員の審査に基づき、教授会が行う。
- (2) 各授業科目の成績は、評定記号 (S・A・B・C・F) で表し、S・A・B・Cを合格、Fを不合格とし、配点基準は次のとおりとする。

S 100点~ 90点

A 89点~ 80点

B 79点~ 70点

C 69点~ 60点

F 59点~ 0点

- (3) 成績の評価は、学期末に行うものとする。
- (4) すでに評価を受けた成績の再評価は、原則行わない。
- (5) 成績評価に関して、疑義が生じた場合の問い合わせは、成績が発表された日から原則3日以内に、「成績評価照会票」(様式は山形大学ホームページの「学生生活」タブ内の「授業について」の該当リンクからダウンロードできます。)に必要事項を記入のうえ、学生センター理学部担当へ提出してください。詳細は、学生センター理学部担当にご相談ください。

-24-

理学部HPから改訂版をダウンロードのうえ、お持ちの学生便覧の差し替えを行ってください。

9. 成績評価制度の変更について

学生便覧P27の1(1)に、一部変更があります。

1. 成績評価制度について

合格した成績の評定をS、A、B、Cの4段階で行い、成績を平均化したGPA (Grade Point Average) を全学的に導入している。

(1) 成績評価区分と付加されるGP (Grade Point) について 成績評価は、以下の表に定める区分により行われ、それぞれのGPが付加される。

評価点	成績区分と評価基準	付加されるGP	
100~90点	S:到達目標を達成し、きわめて優秀な成績をおさめている。	4	
89~80点	A:到達目標を達成し、優秀な成績をおさめている。	3	
79~70点	B:到達目標を達成している。	2	
69~60点	C:到達目標を最低限達成している。	1	
59~ 0点	F:到達目標を達成していない。	0	
	N:単位認定科目であり、GPAの対象としない。	なし	

理学部HPから改訂版をダウンロードのうえ、お持ちの学生便覧の差し替えを行ってください。

10. その他の情報

- CAP制: 学生便覧p. 24などを確認。 前学期の 修得単位数が14単位以上、かつ、GPAが3.0以上の者はCAP 制の特例申請書を提出することで24単位を超えて履修できます。
- 教育職員免許状:学生便覧p. 31以降など
- 時間割、集中講義講座日程

:理学部HPの在学生向け掲示板から各自印刷してください

- 履修モデル:Webclass
- カリキュラムツリー:学生便覧p. 14以降
- 理学オープンラボ:理学部HPの在学生向 け掲示板

10. その他の情報

<基幹科目の履修について>

2~4年生で基幹科目の単位を補充(再履修)する場合は、前期開講授業の中から履修登録を行うようにしてください。 (後期開講授業は履修登録できませんのでご注意ください。)

<履修カルテの「自己評価シート」の入力について>

履修カルテとは、4年次後期に開講の「教職実践演習」の授業を進める上で 必要となるものです。

履修カルテは、授業担当の先生が皆さんの履修状況等について記録する部分と、それに対し皆さん自身が自己評価を記録する部分(自己評価シート)との2つで構成されます。

これに伴い、教育免許状取得予定者については、2019年度の成績に対して自己評価を入力する作業が必要となります。入力は「学務情報システム」で行います。入力方法は、「履修カルテマニュアル(学生用)」を参照してください。

なお、システムへの入力は、教育実習オリエンテーションを経てからとなる ため、取得を希望する免許状の種類(中学校又は高等学校)により、入力可 能となる時期が異なります。入力が可能となった後は、随時入力できますの で、計画的に入力を行ってください。

10. その他の情報

<学芸員の資格取得について>

(1) 学芸員(学生便覧「IX 学芸員となる資格取得のための履修要領」)に ついて

学芸員とは、博物館法に基づく博物館の専門的職員のことです。学芸員となる資格は、博物館法第5条により、学士の学位を有し、文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得することによって得ることができます。

※学芸員となるための資格を取得できるのみで、自動的に学芸員となるわけではありません。

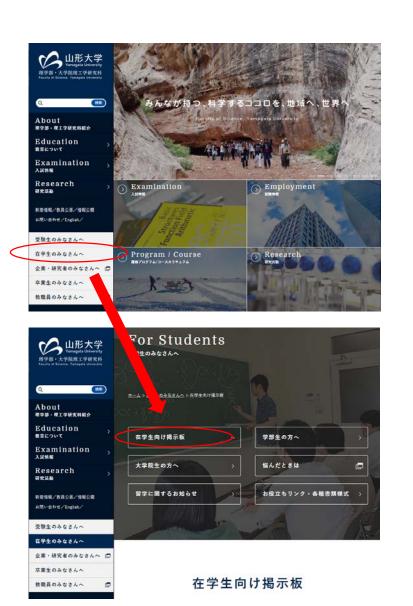
<渡航届について>

海外に渡航される際は、必ず渡航届を学生センター理学部担当窓口までご提出ください。

<連絡先について>

本人・保護者の連絡先が変更となった場合は、速やかに学生センター理学部担当へ届け出てください。

11. Web掲示板について







緊急連絡は携帯電話等にかけますので、学生センター理学部担当の電話番号をご承知願います。

(学生センター理学部担当: TEL:023-

628 - 4508, 4395)

12. アンケートについて

(1) 学生生活アンケート 全員、回答をお願いします。



QRコードが読み取れない場合は、理学部HPのオリエンテーション 資料から「学生生活アンケート」を開き、QRコードをタッチして ください。

理学部学生センター連絡先 : 023-628-4508、4395

緊急の連絡を差し上げることもありますので、 上記番号をご承知おき願います。